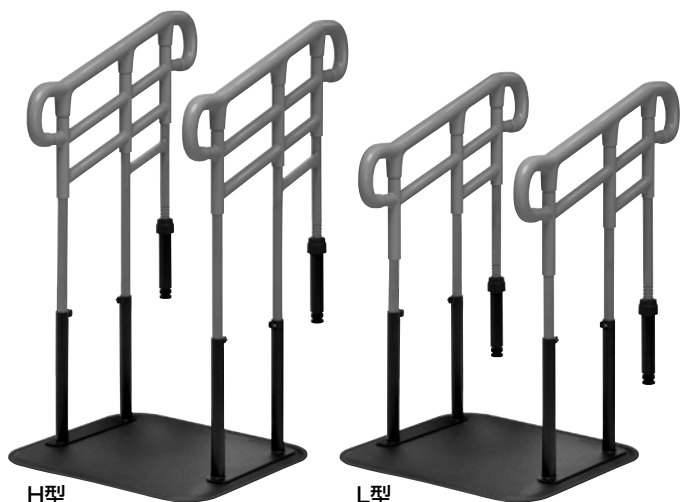


床置き型手すり **ルーツ** 【あがりかまちタイプ】

取扱説明書

目次



H型

L型

- 注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
- 各部名称および梱包内容・・・・・・・・ P2
- あがりかまちの適用最大段差・・・・ P2
- 組み立ておよび設置方法・・・・・・・・ P3
- フィッティングおよび高さ調整方法・・ P5
- お手入れ方法・・・・・・・・・・・・・・・・ P7
- このようなときには・・・・・・・・・・・・ P7
- 点検項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P8
- 各部寸法および仕様・・・・・・・・・・・・ P9

最大利用者体重：120kg

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。利用者様の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談した上でご使用ください。利用者様の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

安全上の注意 必ずお守りください

- ①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

- ②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

!：必ず実行していただく「強制」を意味します。

ルーツは置くだけで使える安心感、安全性を向上した床置き型手すりです。下記内容を必ず守ってご使用ください。



- ① 製品に異常がある場合は、使用しないでください。
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ② 外周プロテクターだけを持ってベースプレートを持たないでください。
外周プロテクターが外れ、ベースプレートが落下して破損するおそれがあります。
- ③ 利用者様の動線を十分に検討し、最適な位置に設置してください。
利用者様の動線を検討せずに設置した場合は、本来の性能を発揮することができず、転倒のおそれがあります。
- ④ 手すりの高さや位置を利用者様の身体状態に合わせて設置してください。
身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると無理な姿勢になり体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。
- ⑤ 本来の目的以外には使用しないでください。
本来の目的以外に使用すると製品が破損して思わぬケガをするおそれがあります。
- ⑥ 他社製品と連結して使用しないでください。
手すりが変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
※別売りのクロスバー取り付けブラケットを使用することで、ルーツやパティールIIにクロスバーで連結できます。
- ⑦ 壁やあがりかまちとのすき間を確認しないまま設置しないでください。
はさみ込みによる事故やケガにつながるおそれがあります。(P3参照)
壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上で設置してください。
- ⑧ 屋外や風呂場など、風雨にさらされたり水気のある場所では使用しないでください。
ルーツは屋内専用です。屋外や風呂場など水気の多い場所では、床面が滑りやすくなり手すりが固定できず転倒し、ケガをするおそれがあります。
また、直射日光の当たる場所では変色や破損するおそれがあります。
- ⑨ 手すりのノブナットや固定キャップなどは確実にしめて、ガタつきがないことを確認し使用してください。
ノブナットや固定キャップなどがゆるんでいた場合は、手すりが変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
点検で、ノブナットや固定キャップなどに異常が見られる場合は、使用せず部品を交換してください。
- ⑩ ルーツ HSの手すりグリップ部が動いたり外れている場合は、使用しないでください。
不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑪ ベースプレートの外周プロテクターが外れている状態で使用しないでください。
ベースプレートが動きやすくなり、不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑫ マットレスやクッションなどの柔らかい物の上では使用しないでください。
不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑬ 段差のある床、滑りやすい床の上では使用しないでください。
ベースプレートごと動き、不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑭ 手すりの間に腕などをに入れて使用しないでください。
滑ったり引っ掛かったりした場合は、腕に無理な力がかかり、ケガをするおそれがあります。
- ⑮ 手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしないでください。
通常の使用状態以上の力や衝撃が加わると、変形・破損して不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑯ 手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしないでください。
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
また、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすき間に足の指などをはさみ込み、ケガをするおそれがあります。
- ⑰ 最大利用者体重を超える使用や無理な荷重を加えないでください。
手すりを安全に使用できる最大利用者体重は120kgです。
- ⑱ ベースプレート表面で滑らないように十分注意してください。
濡れた足で使用するとベースプレートで滑り、転倒するおそれがあります。
- ⑲ ベースプレートやステップ台(オプション)が雪や泥で汚れたり、水などで濡れたままにしないでください。
足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。汚れや水分は速やかに取り除いてください。
- ⑳ 介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、十分注意してください。
介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、必ず付き添いの方と一緒に使用してください。
- ㉑ 床面とベースプレートとの段差でつまづかないように十分注意してください。
床面とベースプレートには小さい段差があります。段差でつまづいて転倒しないように十分注意してください。
また、すり足で歩行される方が使用する場合は、十分注意してください。
- ㉒ 本製品に貼ってあるシールや印字を、はがさないでください。
利用者様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためです。ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。
- ㉓ 火気を近づけたり、ストーブ、ファンヒーターなどのそばで使用しないでください。
火気やストーブ、ファンヒーターの熱などにより製品を破損したり、火災につながるおそれがあります。
- ㉔ 車いすからの立ち上がりには使用しないでください。
転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ㉕ お客様による修理・改造は行わないでください。
変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。



- ① 蓄光プレートは2時間程度光ります。(ルーツ HSには蓄光プレートはありません)
薄暗いところでは手すり位置の目安になりますが、ベースプレートにつまづかないようご注意ください。
- ② ルーツを移動させる場合には手すりだけを持って動かさないようにしてください。
手すりだけを持って移動させると手すりが破損するおそれがあります。

注意事項

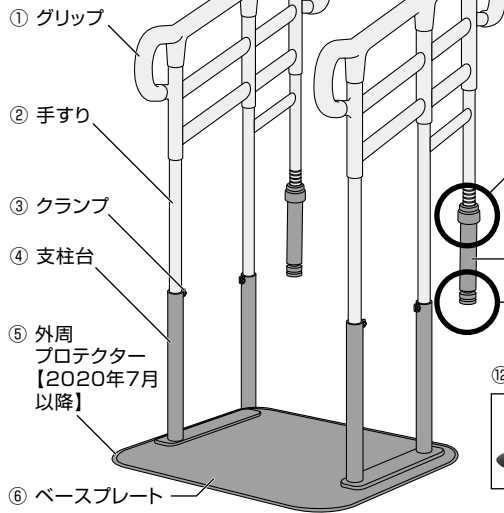
- ③ ベースプレートが濡れたり、結露した状態で使用しないでください。
ベースプレートやその周辺にカビを発生させる原因になります。必ずふき取った状態で使用してください。
- ④ 有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。
お手入れは本取扱説明書のお手入れ方法以外のやり方では行わないようにしてください。
消毒する場合は、柔らかい布などに消毒剤を付けてから清拭し、必ず仕上げに水拭きしてください。
有機溶剤などお手入れに適さない物は、使用しないでください。

各部名称および梱包内容

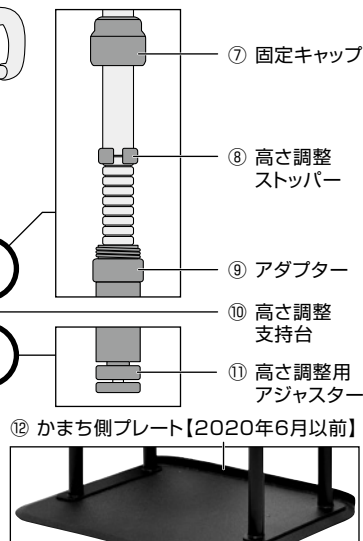
以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

【ルーツ HS】

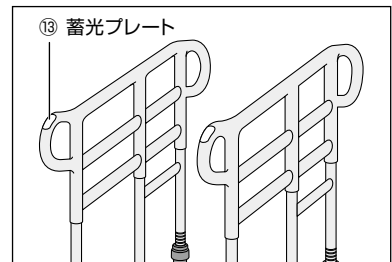
●H型・L型共通



【高さ調整支持台を引き上げた状態】



【ルーツ】 ●H型・L型共通

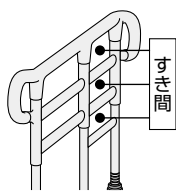


〈安定性〉

ルーツはベースプレートの上に人が乗るなどして、荷重を加えた状態で使用する床置き型手すりです。

〈安全・安心設計〉

ルーツのすき間は、在宅用電動式介護ベッドのJIS規格 JIS T9254 : 2016 で定められている「頭が入らない安全寸法」に準拠し、事故を未然に防ぎます。

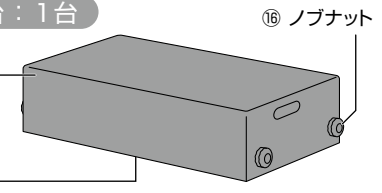


ステップ台 : 1台

オプション

⑭ 上箱

⑮ 下箱



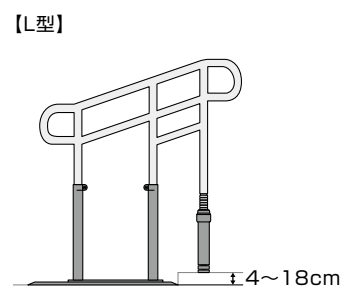
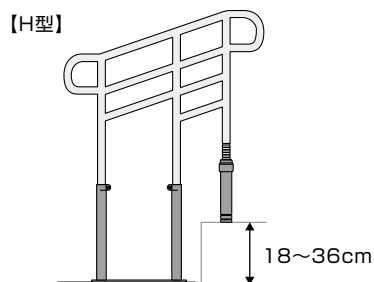
⑯ ノブナット

あがりかまちの適用最大段差

あがりかまちの適用最大段差は、

H型は18~36cm、

L型は4~18cmです。



組み立ておよび設置方法

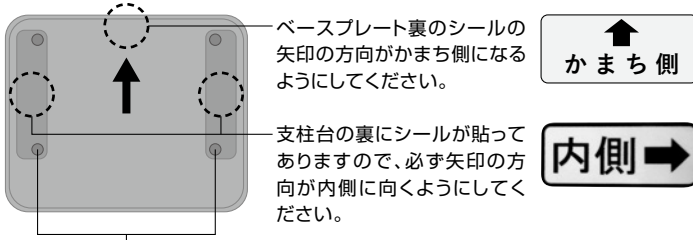
あがりかまちタイプは分解した状態からの組み立てとなります。重量がありますので、ケガをしないよう以下の手順で組み立ててください。※5mmサイズの六角レンチが必要です。工具は付属していません。

注意 組み立ては、設置する平らな場所で行ってください。

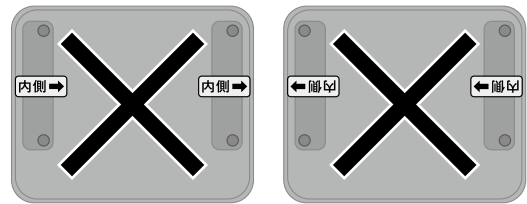
1 ベースプレートの組み立て

手すり2本タイプの場合は、支柱台が左右対称となるように組み立てます。

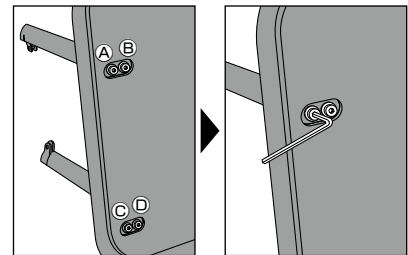
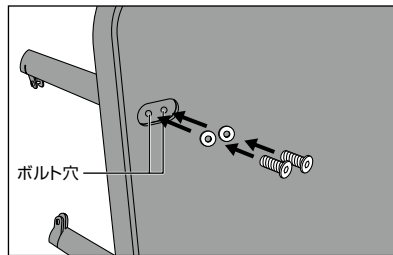
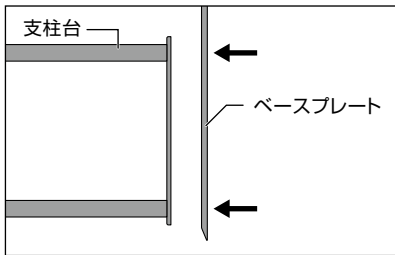
【支柱台の正しい向き】



【支柱台の間違った向き】



支柱が内側になるように組み立ててください。



①ベースプレートを立てた状態で、表面から支柱台をボルト穴に合わせます。

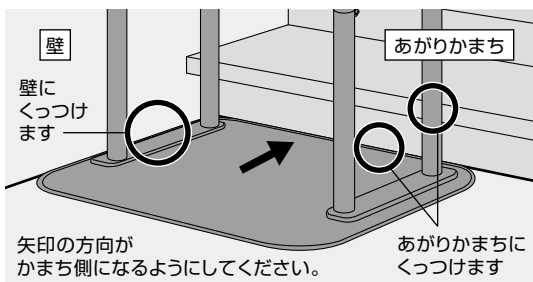
※支柱台には向きがありますので、間違えないように組み立ててください。

②ベースプレート底面から固定ボルトとワッシャを通し、仮じめます。

※分解するとワッシャがベースプレート底面に貼り付いている場合があります。

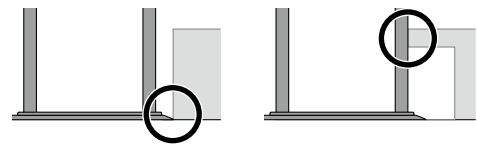
③残りの固定ボルトを仮じめし、A → C → B → Dの順に六角レンチ(5mmサイズ)で増しじめます。しめ付けトルクは5N・mです。

2 ベースプレートの設置



安全に使用していただくために、ベースプレートおよび支柱台を玄関のあがりかまちと壁の角に付けて設置します。

※あがりかまちは上部が張り出している場合は、支柱が当たるように設置します。

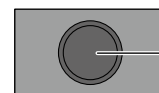


警告

- ①壁やあがりかまちとのすき間を確認して、設置してください。すき間がある場合は、はさみ込みによる事故やケガにつながるおそれがあります。
- ②壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上で設置してください。
- ③ベースプレートの外周プロテクター【2020年7月以降】に破損・変形・めくれがないことを確認してください。

注意

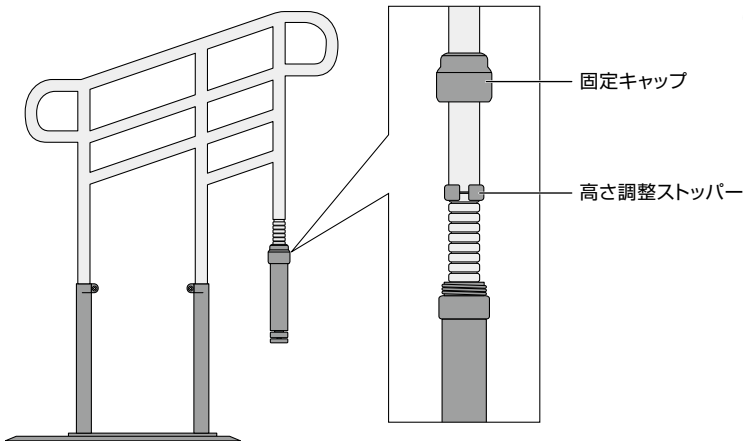
両手すりから片手すりに変更して使用する場合は、別売りの目隠しキャップを取り付け穴にはめ込み、塞いでください。



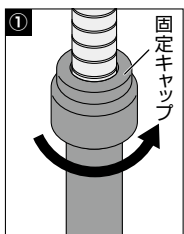
別売りの目隠しキャップ

組み立ておよび設置方法

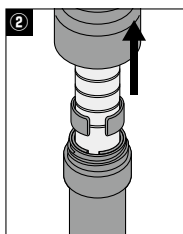
3 手すりの組み立て



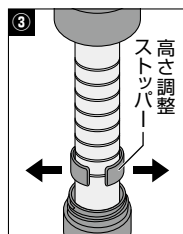
①手すりのかまち側の高さ調整支持台は、固定キャップを開け、あらかじめ一番高い位置に高さ調整ストッパーをセットしておきます。



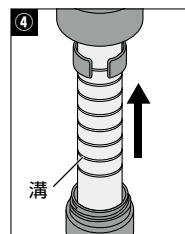
① 固定キャップをゆるめます。



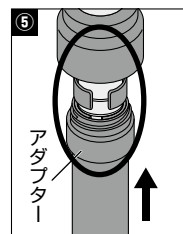
② 固定キャップを引き上げます。



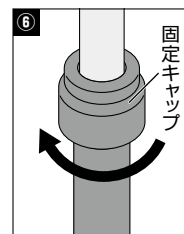
③ 高さ調整ストッパーを開いて上に移動させます。



④ 高さ調整ストッパーを一番上の溝まで上げます。

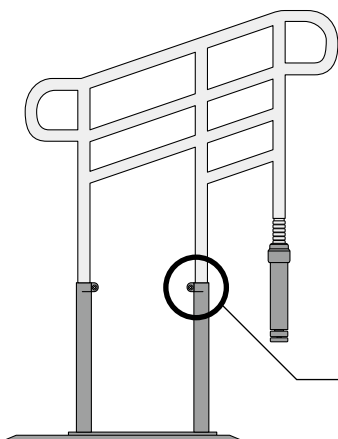


⑤ 高さ調整ストッパーの位置までアダプターを差し込みます。



⑥ 固定キャップをしめてセットは完了です。必要以上にしないください。

※○で囲んだ部分を持たないください。

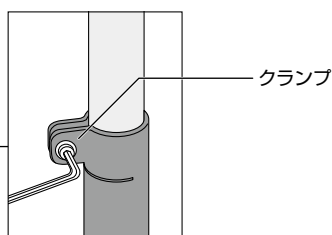


②手すりを支柱台に差し込みます。

支柱台の差し込み口にあるクランプのクランプ固定ボルトをゆるめておいてください。

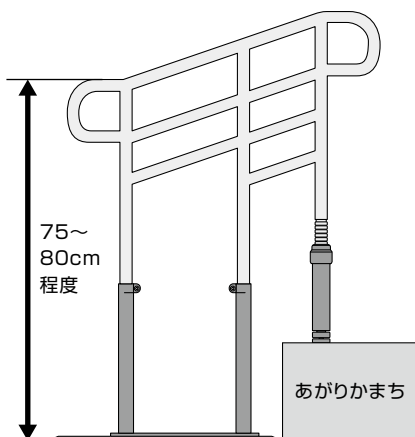
高さを決めたらクランプのクランプ固定ボルトを軽く六角レンチ(5mmサイズ)でしめます。

【支柱台差し込み口】



フィッティングおよび高さ調整方法

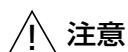
1 フィッティング方法



使用方法に合わせて最適な高さを設定します。

利用者様が、あがりかまちを使用して段差を降りる場合は、姿勢が前かがみにならない高さに手すりを設定します。

※床側の手すりの高さ75~80cm付近が目安です。



注意

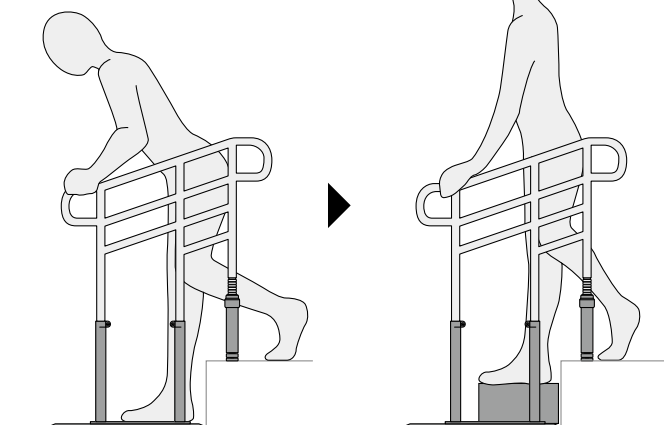
利用者様によっては両手で持つ、または体を預けるように持つ場合があります。身体状態に合わせた最適な高さを設定してください。



警告

- ①あがりかまちの上ではしっかりと体を支えられるかどうか、床面では靴などを履く場合に、体を支えられるかどうかを確認してください。
- ②身体状態が良くない場合は、危険ですので使用を控えてください。

【あがりかまちが高い場合】



※前かがみの姿勢になると転倒するおそれがあります。

※ステップ台で段差を整えると安全です。

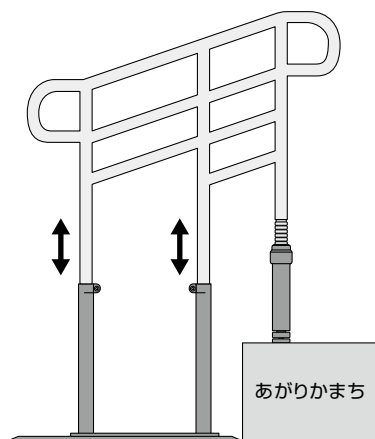
一般的に安全に昇降できる段差は、利用者様の身体状態にもよりますが、6~18cmの範囲とされています。段差が高すぎて、手すりの高さを調整しても姿勢が前かがみになる場合は、転倒するおそれがありますので、オプションのステップ台を併用してください。



警告

- ①ステップ台は弊社の専用品以外使用しないでください。
- ②ステップ台は必ず付属のノブナットで固定してください。

2 手すりの高さ調整



フィッティング結果に基づいて手すりの高さを調整します。

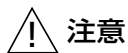
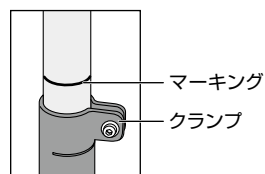
①クランプをゆるめ、手すりの高さを利用者様の最適な高さに設定します。

※詳しくは「1 フィッティング方法」を参照してください。



警告

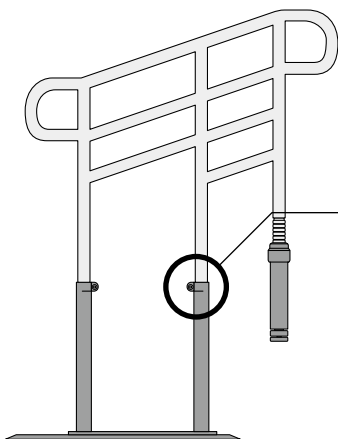
手すりのマーキングがクランプより上に出ない高さで設定してください。
L型で高さが不足する場合は、H型の手すりを使用してください。



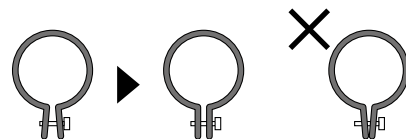
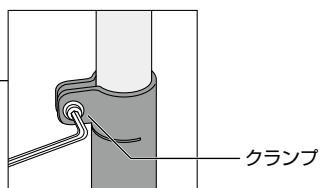
注意

あがりかまちの対応高さは
H型は18~36cm、L型は4~18cmです。

フィッティングおよび高さ調整方法



② クランプにあるクランプ固定用ボルトを、六角レンチ(5mmサイズ)で締め、手すりを固定します。締め付けトルクは5N・mで行ってください。

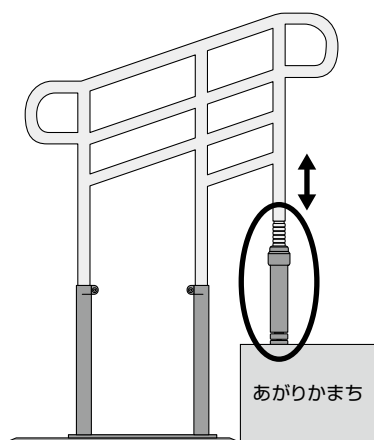


クランプが平行になるまで締め付けてください。平行より内側まで曲がらないよう締めすぎに注意してください。

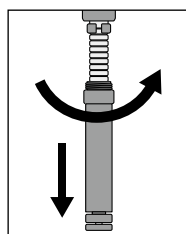


警告

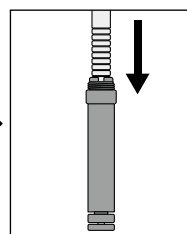
クランプ固定用ボルトの締め付けは、必ず5mmサイズの六角レンチを使用してください。



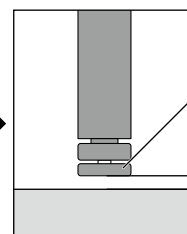
③ 高さ調整支持台の底に付いている高さ調整用アジャスターを回して一番上まであげます。固定キャップをゆるめ、高さ調整支持台をかまちに接触させます。高さ調整ストッパーの位置を合わせて固定キャップをしめます。



固定キャップをゆるめ、高さ調整支持台を一度かまちに接触させます。



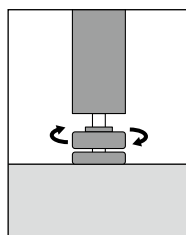
高さ調整ストッパーを高さ調整支持台に隠れるくらいまで下げ、固定キャップをしめます。



固定キャップをしめるとあがりかまちと10mm未満の空きができます。
※10mm以上の場合は、固定キャップを開き、高さ調整ストッパーを下げてください。

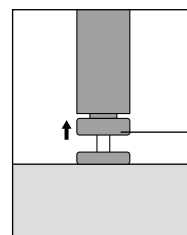
④ 高さ調整用アジャスターをかまちに接触させます。

高さ調整用アジャスターをノブナットごと左に回すと下がります。



接地面に着いた状態から真上から見て時計回りに半回転させ、安定させます。

【上から見た図】



ノブナットのみ上にしめ付け、アジャスターを固定します。

【完成図】

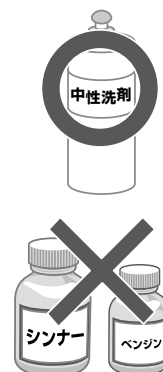


お手入れ方法

●ベースプレート、手すり

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを柔らかい布に吹き付けてから清拭してください。
清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。
仕上げに乾いた布で拭き取ってください。

- ⊙ 次亜塩素酸ナトリウムを使用する場合は、変色する場合がありますので、100～200倍に希釈して使用してください。
- ⊙ 有機溶剤（シンナーやベンジンなど）、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。
- ⊙ オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
- ⊙ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。
- ⊙ 高圧洗浄機や水洗いはしないでください。サビなど劣化させるおそれがあります。



このようなときには

症 状	確 認	処 置
手すりに ガタつきがある	手すりの固定キャップがゆるんでいませんか？	高さ調整ストッパーの位置を確認し、固定キャップを確実にしめてください。(P4参照)
	手すりのアダプターにガタつきはありませんか？	固定キャップを外し、アダプターのネジをしめてください。(P4参照)
	固定ボルトがゆるんでいませんか？	固定ボルトをしめてください。(P3参照)
	床に段差などはありませんか？	段差の無い平らな床でご使用ください。(P3参照)
	アジャスターが浮いてませんか？	アジャスター上部のノブナットで高さを調整し、アジャスターとあがりかまちを接触させてください。(P6参照)
手すりの高さが調整できない	高さ調整ストッパーの位置を変えていますか？ ※無段階の設定はできないので、固定キャップだけゆるめても高さは変わりません。	高さ調整ストッパーの位置を変えることで8段階設定（1cm毎）が可能です。(P4参照)
手すりがかたむいたまま戻らない	固定ボルトがゆるんでいませんか？	固定ボルトをしめてください。(P3参照) 固定ボルトがしまっていてもかたむいている場合は、過大な負荷が加わり、変形または破損した可能性があるため使用を中止してください。
手すりグリップ部（HSのみ）が動いてしまう	グリップ部が外れていませんか？	使用を中止し、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

上記の処置で直らなかった場合は、お求めの販売店または
(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)842-9975

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

点検項目

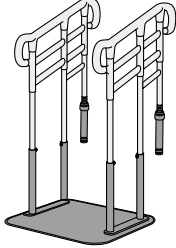
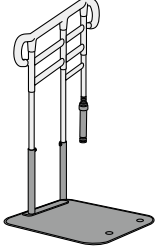
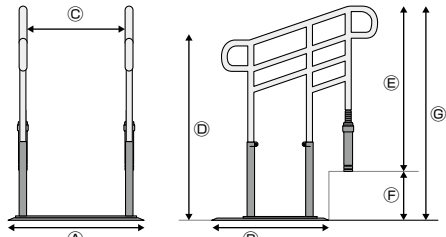
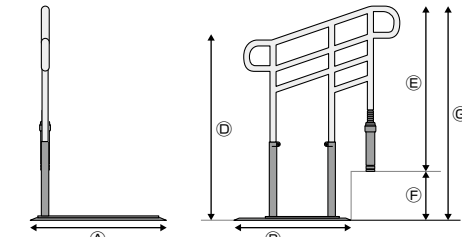
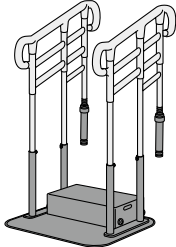
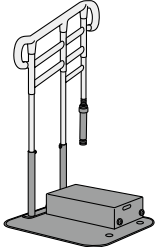
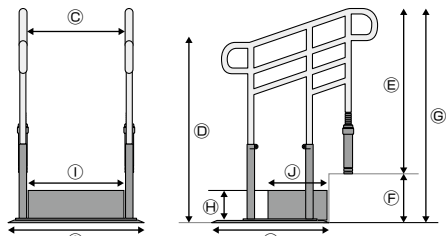
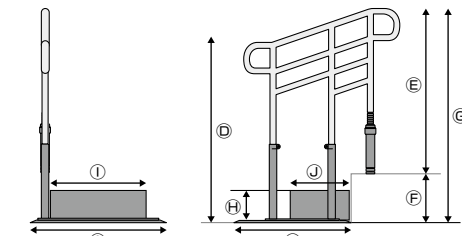
●ルーツチェックシート

下記の点検項目を確認してください。

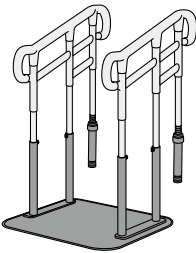
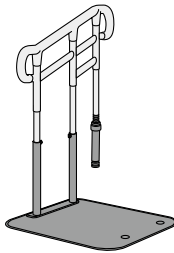
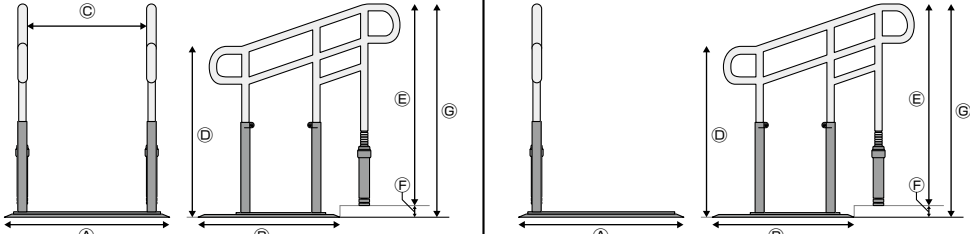
異常があった場合は、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

点検項目		確認	
1	ベースプレートの確認 ・ベースプレートにゆがみやガタつきはありませんか？ ・著しい塗装のはがれなどはありませんか？ ・外周プロテクター【2020年7月以降】に変形はありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P3参照
2	高さ調整ストッパーとアダプターの確認 ・高さ調整ストッパーとアダプターにガタつきはありませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
3	手すりの固定キャップの確認 ・手すりの固定キャップは確実にしまっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
4	壁やあがりかまちとのすき間の確認 ・あがりかまちとの間にすき間ができていませんか？ ・壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上になっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P3参照
5	手すりの位置と高さの確認 ・手すりの位置と高さは利用者様に最適となっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P5参照
6	手すりの確認 ・固定ボルトは確実にしまっていますか？ ・手すりグリップを握ると動きませんか？(ルーツ HS)	YES <input type="checkbox"/>	NO P3、P7参照
7	アジャスターの確認 ・ノブナットがゆるんでいませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P6参照
8	クランプの確認 ・クランプ固定用ボルトがゆるんでいませんか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P6参照
9	ステップ台(オプション)の確認 ・ノブナットがゆるんでいませんか？ ・ステップ台の高さは利用者様に最適となっていますか？	YES <input type="checkbox"/>	NO P5、ルーツ あがりかまち専用 ステップ台 取扱説明書 参照

各部寸法および仕様

		ルーツ【あがりかまちタイプ】高さH型	
		【両手すり】 	【片手すり】 
品番		MNTPMKH2BR(ルーツ HS) / MNTPKH2BR(ルーツ)	MNTPMKH1BR(ルーツ HS) / MNTPKH1BR(ルーツ)
かまち対応高さ		18~36cm(無段階調整)	
サイズ		 <p> A)70cm B)60cm C)51cm D)78.5~103.5cm E)78~85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)18~36cm(無段階調整) G)96~121cm </p>	 <p> A)70cm B)60cm D)78.5~103.5cm E)78~85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)18~36cm(無段階調整) G)96~121cm </p>
ベースプレートの厚さ		1.3cm	
手すり部直径	ルーツ HS	トップグリップ(楕円) : 4.8×3.9cm ミドルグリップ(楕円) : 3.5×3.2cm	
	ルーツ	トップグリップ(楕円) : 4.0×3.1cm ミドルグリップ(楕円) : 3.1×2.8cm	
重量		43.6kg(ルーツ HS) / 42.2kg(ルーツ)	33.5kg(ルーツ HS) / 32.8kg(ルーツ)
最大利用者体重		120kg	
		ルーツ【あがりかまちタイプ】高さH型(ステップ台付き)	
		【両手すり】 	【片手すり】 
品番		MNTPMKH2SBR(ルーツ HS) / MNTPKH2SBR(ルーツ)	MNTPMKH1SBR(ルーツ HS) / MNTPKH1SBR(ルーツ)
かまち対応高さ		18~36cm(無段階調整)	
サイズ		 <p> A)70cm B)60cm C)51cm D)78.5~103.5cm E)78~85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)18~36cm(無段階調整) G)96~121cm H)12~18cm I)50cm J)30cm </p>	 <p> A)70cm B)60cm D)78.5~103.5cm E)78~85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)18~36cm(無段階調整) G)96~121cm H)12~18cm I)50cm J)30cm </p>
ベースプレートの厚さ		1.3cm	
手すり部直径	ルーツ HS	トップグリップ(楕円) : 4.8×3.9cm ミドルグリップ(楕円) : 3.5×3.2cm	
	ルーツ	トップグリップ(楕円) : 4.0×3.1cm ミドルグリップ(楕円) : 3.1×2.8cm	
重量		52.7kg(ルーツ HS) / 51.7kg(ルーツ)	42.8kg(ルーツ HS) / 42.3kg(ルーツ)
最大利用者体重		120kg	

各部寸法および仕様

		ルーツ【あがりかまちタイプ】高さL型	
	【両手すり】		【片手すり】
			
品番	MNTPMKL2BR(ルーツ HS)／MNTPKL2BR(ルーツ)	MNTPMKL1BR(ルーツ HS)／MNTPKL1BR(ルーツ)	
かまち対応高さ	4～18cm(無段階調整)		
サイズ	 <p> A)70cm B)60cm C)51cm D)64.5～85.5cm E)78～85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)4～18cm(無段階調整) G)82～103cm </p> <p> A)70cm B)60cm D)64.5～85.5cm E)78～85cm(1cm毎8段階の高さ調整) F)4～18cm(無段階調整) G)82～103cm </p>		
ベースプレートの厚さ	1.3cm		
手すり部直径	ルーツ HS	トップグリップ(楕円)：4.8×3.9cm ミドルグリップ(楕円)：3.5×3.2cm	
	ルーツ	トップグリップ(楕円)：4.0×3.1cm ミドルグリップ(楕円)：3.1×2.8cm	
重量	41.8kg(ルーツ HS)／40.4kg(ルーツ)		32.6kg(ルーツ HS)／31.9kg(ルーツ)
最大利用者体重	120kg		

- 素材：ベースプレート=スチール、外周プロテクター【2020年7月以降】=特殊エラストマー、手すり部=スチール+樹脂、グリップ部(ルーツ HS)=特殊エラストマー

開発・製造元

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

www.molten.co.jp/health

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡
製品他、各種お問い合わせは

〒739-1794 広島市安佐北区口田南2-18-12

TEL.082-842-9975

E-mail:health@molten.co.jp

ISO9001 認証取得

ISO13485 認証取得

※床ずれ防止マットレス・体動センサの
設計、製造および付帯サービスにて
取得

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日 / 9:00～17:00

※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

2022.03